PROVIDENT TITLE COMPANY

ミレニアル世代の購入取引の割合が増加

SOURCE: https://www.thetitlereport.com/Articles/Percentage-of-millennial-purchase-transactions-inc-80338.aspx

最新のEllieMae Millennial Trackerによると、2か月連続で、ミレニアル世代がクローズした購入ローンの割合が増加しました。

エリー・メイ氏によると、6月のミレニアル世代の56%の購入シェアは前月から9%増加し、2020年3月以来の最高の購入シェアをマークしています。

「ミレニアル世代は、今日の住宅市場における最大のチャンスです」と、エリー・メイ最高執行責任者のジョー・ティレルはリリースで述べています。「米国国勢調査のデータによると、今後数年間、毎年29～30歳に達するミレニアル世代は400万人を超えるでしょう。私たちのデータは、ミレニアル世代が住宅購入市場に参入する平均年齢であることを示しているため、これは重要です。」

エリー・メイは、ミレニアル世代が第2四半期に他のどの世代よりも多くのクローズド購入ローンを担当したと述べました。

「ミレニアル世代は、今後数年間で購入市場を前進させることに比べて支配的な力として浮上しています」とティレル氏は述べています。「私たちのデータによると、現在、ミレニアル世代の購入活動は好転していますが、真のブームは始まったばかりです。住宅購入の最盛期を迎える彼らの市場参入は、2021年、2022年、2023年の購入取引を促進すると予想しています。」

6月中、すべてのローンの平均決算期間は5月の43日から6月の45日に増加しました。エリー・メイ氏によると、借り換えの締め切り期間は、44日から49日に5日短縮されたという。

「日を追うごとに、現在、貸し手にとってデジタル住宅ローン技術がいかに重要であるかが明らかになります」とティレル氏は述べています。「オンラインアプリケーション、自動更新、eClosingなどの機能は、ミレニアル世代の顧客に期待するシームレスなデジタルエクスペリエンスを提供すると同時に、住宅購入プロセスを初めてナビゲートする際の質問や懸念に答えるために必要な人間との対話に時間を費やします。」